



ASFAN

アスファン ロゴマーク運用マニュアル

2022年9月

目次

アスファン ロゴマークについて	1
ロゴマーク表示規程 1：余白規程	2
ロゴマーク表示規定 2：サイズ規定	3
ロゴマーク表示規定 3：縦表記の規定①	4
ロゴマーク表示規定 4：縦表記の規定②	5
ロゴマーク表示規定 5：シンボルマークのみの規定	6
ロゴマーク表示規定 6：ロゴタイプのみの規定	7
ロゴマーク色彩表現規定 1：有彩色	8
ロゴマーク色彩表現規定 2：濃淡のある無彩色	9
ロゴマーク色彩表現規定 3：無彩色	10
ロゴマーク色彩表現規定 4：RGB	11
ロゴマーク背景色の関係 1：背景色が白色上の表現	12
ロゴマーク背景色の関係 2：背景が濃い無彩色上の表現	13
ロゴマーク背景色の関係 3：背景が薄い無彩色上の表現	14
ロゴマーク背景色の関係 4：背景が濃い有彩色上の表現	15
ロゴマーク背景色の関係 5：背景が薄い有彩色上の表現	16
ロゴマーク誤用例	17
ロゴマーク誤用例	18

テーマは無限の可能性を広げるアスファン。

左側がファン、右側がアスリートとしており、ファンからの応援がアスリートのエネルギーになっている様子をビジュアルで表現。全体的には無限∞の形になっており、無限の可能性、無限の成長、可能性は未知数、繋がりなどの意味を込めております。

また、左は過去、右は未来とも捉え[夢に溢れた次世代へ繋がるサステナブルエコノミー]という意味も込めてあります。



ロゴマークでは、常に独自性を確保するために、ロゴマークの周囲の余白と、ロゴマーク自体の表示サイズについて規定を設けています。

余白規定は、周囲の要素との間に、適切な余白を設けるための規定です。以下に定めた規定にしたがって使用することで、他のマークや文字と一緒に使用される場合でも、周囲の要素と混同することなく視認性を保ちます。



p.2 で述べたように、ロゴマークには、表示サイズについても規定があります。

サイズ規定は、ロゴマークの文字や図柄を正しく認識できる範囲内で使用するための規定です。ロゴマークとして、様々な場面で認識しやすく、正しく機能するために、規定のサイズを守って使用することを推奨しています。



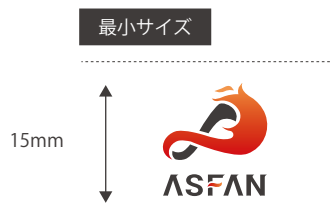
ロゴマークでは、必要に応じて縦表記①のパターンを使用することができます。
その場合の表示規定は以下の通りです。



最小サイズ



ロゴマークでは、必要に応じて縦表記②のパターンを使用することができます。
その場合の表示規定は以下の通りです。



ロゴマークでは、必要に応じてシンボルマークのみのパターンを使用することができます。
その場合の表示規定は以下の通りです。



最小サイズ

5mm



ロゴマークでは、必要に応じてロゴタイプのみを使用することができます。
その場合の表示規定は以下の通りです。



最小サイズ



ロゴマークには、基本的な表現方法が3つあります。

1つ目は、3色を使った有彩色表現タイプです。

有彩色を使用する場合には、ここに示された色彩規定にしたがって表現してください。



(レッド)



Process Colors

C : 0 C : 6
M : 53 M : 100
Y : 76 Y : 100
K : 0 K : 9

(オレンジ)



Process Colors

C : 0
M : 53
Y : 76
K : 0

(ブラック)



Process Colors

C : 0
M : 0
Y : 0
K : 94

2つ目は、グレーの3色を使った有濃淡のある無彩色表現タイプです。
濃淡のある無彩色を使用する場合には、ここに示された色彩規定にしたがって表現してください。



(グレー 01)



Process Colors

C : 0 C : 0
M : 0 M : 0
Y : 0 Y : 0
K : 40 K : 80

(グレー 02)



Process Colors

C : 0
M : 0
Y : 0
K : 40

(グレー 03)



Process Colors

C : 0
M : 0
Y : 0
K : 94

3つ目は、黒1色のみを使った無彩色表現タイプです。
無彩色を使用する場合には、ここに示された色彩規定にしたがって表現してください。



(ブラック)



Process Colors

C : 0
M : 0
Y : 0
K : 94

4つ目は、RGBカラーの規定です。

WEBでロゴマークを使用する場合には、ここに示された色彩規定にしたがって表現してください。



(レッド)



Process Colors

R : 242 R : 209
G : 147 G : 5
B : 66 B : 19

カラーコード カラーコード
#F29342 #D10513

(オレンジ)



Process Colors

R : 242
G : 147
B : 66

カラーコード
#F29342

(ブラック)



Process Colors

R : 34
G : 34
B : 34

カラーコード
#222222

背景が白色の場合の、アスファンの代表的な表現方法を以下に示しました。



背景が濃い無彩色の場合の、アスファンの代表的な表現方法を以下に示しました。
背景色の濃さが、50%のグレー以上である場合には、以下に規定した表現方法にしたがい
表現することで、視認性が保たれます。

※こちらのロゴマークに関しては、94%のグレー以上である場合のみの表現方法



背景が薄い無彩色の場合の、アスファンの代表的な表現方法を以下に示しました。
背景色の濃さが、49%のグレー以下である場合には、以下に規定した表現方法にしたがい
表現することで、視認性が保たれます。

※こちらのロゴマークに関しては、25%のグレー以下である場合のみの表現方法



※



背景が濃い有彩色の場合の、アスファンの代表的な表現方法を以下に示しました。
背景色が、無彩色に変換したときに、50%以上のグレーになる濃い有彩色の場合には、
以下に規定した表現方法にしたがい表現することで、視認性が保たれます。



背景が薄い有彩色の場合の、コンサルタント養成塾の代表的な表現方法を以下に示しました。背景色が、無彩色に変換したときに、49%以下のグレーになる薄い有彩色の場合には、以下に規定した表現方法にしたがい表現することで、視認性が保たれます。



ロゴマークの表示についての誤用例を紹介します。
 使用する際に参考にしながら、ここにあるようなデザインになっていないかどうか確認してください。
 また、ここに示してあるもの以外で表現に不明な点が生じた場合は、株式会社Omitまで
 お問い合わせください。

●ロゴマークの色に関する誤用例



色彩表現規定にある色以外は使わない



背景色に対し白枠を使わず表現する際、
 一部分を白色にしない。



グラデーション部分にベタ塗りをを使うなど、規定にない表
 現はしない



視認性が落ちる表現をしてはいけない

●ロゴマークの形に関する誤用例



縦横の比率を変更してはならない



マークと文字の位置関係を変更してはならない



他の要素に変更してはならない



文字を他の書体に置き換えてはならない



ロゴマークを傾けて表示しない



同色の縁をつけて太らせない

●ロゴマークの背景・余白に関する誤用例



背景色に対して表示する白枠を変形しない



ロゴマークの一部を切り取って表示しない



余白規定を侵害して、影をつけてはならない



背景色に対し白枠を使わず表現する際、一部分を白色にしない。



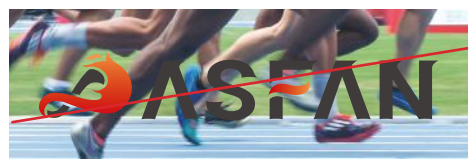
視認性を損なう場所に表示しない



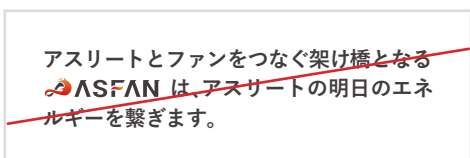
余白規定を侵害して、他の要素を表示しない



可読性を妨げる背景で透明度の変更をしてはいけない



可読性を妨げる背景での使用をしない



文中利用の禁止



ロゴが見えにくくなるような背景色は使わない